

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名	サンフーロン液剤
会社名	大成農材株式会社
住所	広島県広島市中区鉄砲町 7-8
担当部門	業務部
電話番号	082-222-6644
FAX 番号	082-222-6646
メールアドレス	info@taiseinozai.co.jp

推奨用途及び使用上の制限

農薬（除草剤）農薬登録内容以外の使用は不可

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物	[分類対象外]
可燃性/引火性ガス	[分類対象外]
エアゾール	[分類対象外]
支燃性/酸化性ガス	[分類対象外]
高圧ガス	[分類対象外]
引火性液体	[区分外]
可燃性固体	[分類対象外]
自己反応性化学品	[分類対象外]
自然発火性液体	[分類できない]
自然発火性固体	[分類対象外]
自己発熱性化学品	[分類できない]
水反応可燃性化学品	[区分外]
酸化性液体	[分類できない]
酸化性固体	[分類対象外]
有機過酸化物	[分類対象外]
金属腐食性物質	[分類できない]

健康に対する有害性

急性毒性(経口)	[区分外]
急性毒性(経皮)	[区分外]
急性毒性(吸入:ガス)	[分類対象外]
急性毒性(吸入:蒸気)	[分類できない]
急性毒性(吸入:粉じん)	[分類対象外]
急性毒性(吸入:ミスト)	[区分4]
皮膚腐食性/皮膚刺激性	[区分3]
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	[区分2A]
呼吸器感作性	[分類できない]
皮膚感作性	[区分外]
生殖細胞変異原性	[分類できない]
発がん性	[分類できない]
生殖毒性	[分類できない]
特定標的臓器毒性(単回暴露)	[分類できない]
特定標的臓器毒性(反復暴露)	[分類できない]
吸引性呼吸器有害性	[分類できない]

環境に対する有害性

水生環境有害性(急性)	[区分2]
水生環境有害性(長期間)	[分類できない]

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル

非該当

注意喚起語

警告

危険有害性情報

- ・眼刺激
- ・軽度の皮膚刺激
- ・水生生物に毒性

注意書き

安全対策

- ・取り扱い後は、手や顔等をよく洗うこと。
- ・必要な時以外は、環境への放出を避けること。

応急措置

- ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合、医師の診断あるいは手当てを受けること。

廃棄

- ・内容物又は容器を廃棄する場合は、該当法規に従い、都道府県知事等に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること。
- ・使用済みの容器は、他の用途に使用しないこと。

以下の点については、GHS分類結果よりGHSラベル要素は非該当であるが、取り扱い時には注意する。

安全対策

- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- ・保護手袋、保護眼鏡、保護マスク、保護衣を着用すること。
- ・ミストの吸入を避けること。

応急措置

- ・飲み込んだ場合、口をすすぐこと。
- ・吸入した場合、被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・皮膚に付着した場合、多量の水で洗うこと。
- ・気分が悪い時は医師に連絡すること。
- ・漏出物を回収すること。

保管

- ・容器を密閉し、換気の良い場所に保管すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物
有効成分化学名 : グリホサートイソプロピルアミン塩
IUPAC名 イソプロピルアンモニウム=N-(ホスホノメチル)グリシナート
成分及び含有量 :

成分	含有量 (%)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
グリホサートイソプロピルアミン塩	41	安衛法: 化審法:(2)-3067	-
水、界面活性剤等	59		

4. 応急措置

吸入した場合	:被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	:汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ、触れた部分を水で良く洗う。外観に変化が見られたり痛みが続く場合には、速やかに医師の手当てを受ける。
眼に入った場合	:直ちに清浄な水で最低15分間洗眼する。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。痛みが残る場合は、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	:直ちに口の中を洗浄する。水または牛乳を飲ませ、医師の手当てを受ける無理に吐き出させない。被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。毛布等で保温して安静に保つ。

5. 火災時の措置

消火剤	:水、泡、粉末、炭素ガス、砂
特有の危険有害性	:火災により発生したガスに、一酸化炭素などが含まれるおそれがあるので、煙の吸入に注意する。
特有の消火方法	:移動可能な場合は、速やかに安全な場所に移す。火災発生場所の周辺に関係者以外の立入を禁止する。周辺火災の場合は、周辺の設備などに散水して冷却する。
消防を行う者の保護	:消防作業は風上から行う。適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:漏出物の除去にあたっては、ゴム長靴またはオーバーシューズの他、適切な保護具を着用し、漏出物との接触及びミストの吸入を避ける。
環境に対する注意事項	:漏出物が河川や下水に排出されないよう注意する。
除去方法	:乾燥砂、おがくず、ウエスなどに吸収させて、空容器に回収する。大量の場合には、土砂などで流亡を防止し、吸収・拭取り・吸引などによって回収する。
二次災害の防止策	:漏出した場所の周辺にロープを張る等して、関係者以外の立ち入りを禁止する。周囲の有用植物に漏出液が流入しないよう注意する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	
技術的対策	:換気の良い場所で取り扱う。屋外で使用する場合は風上から作業する。保護具を着用し、ミストの吸入や皮膚との接触を避ける。吸入や皮膚への接触を防ぎ、眼に入らないように適切な保護具を着用する。必要な時以外は、環境への放出を避ける。
安全取扱注意事項	:容器を転倒、落下させたり、衝撃を加える、引きずるなどの取り扱いをしない。ラベルをよく読み記載内容以外の使用はしない。
衛生対策	:取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
保管	
保管条件	:容器を密閉し、直射日光を避け、鍵をかけた場所に保管する。
容器包装材料	:ポリエチレン製容器

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 :未設定
許容濃度 :未設定
設備対策 :屋内で取り扱う場合には、換気装置を設置する。取り扱い場所の近くに、洗眼及びシャワーを行うための設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具 :農薬用マスク
手の保護具 :保護手袋(不浸透性)
眼の保護具 :保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具 :安全帽、長袖・長ズボンの作業衣、保護長靴等

9. 物理的及び化学的性質**外観**

物理的状態/形状 :水溶性液体
色 :黄色
臭い :弱いアミン臭
pH(20%液) :4.8
引火点 :引火せず
比重(20°C) :約 1.172
溶解度 :水に可溶

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 :通常の保管及び取り扱いにおいて安定
避けるべき条件 :知見なし
混触危険物質 :知見なし
危険有害な分解生成物 :知見なし

11. 有害性情報**急性毒性**

経口 :ラットLD₅₀ 雌雄>5,000 mg/kg[区分外]
マウスLD₅₀ 雌雄>5,000 mg/kg[区分外]
経皮 :ラットLD₅₀ 雌雄>2,000 mg/kg[区分外]
吸入(ガス) :GHSの定義による液体であるため、分類対象外とした。
吸入(蒸気) :知見なし[分類できない]
吸入(粉じん) :GHSの定義による液体であるため、分類対象外とした。
吸入(ミスト) :[区分4]

皮膚腐食性/皮膚刺激性 :ウサギ 軽度刺激性 [区分3]

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 :ウサギ 中～強度刺激性 [区分2A]

呼吸器感作性 :知見なし[分類できない]

皮膚感作性 :感作性なしモルモット[区分外]

生殖細胞変異原性 :知見なし[分類できない]

発がん性 :知見なし[分類できない]

生殖毒性 :知見なし[分類できない]

特定標的臓器毒性(単回ばく露) :知見なし[分類できない]

特定標的臓器毒性(反復ばく露) :知見なし[分類できない]

吸引性呼吸器有害性 :知見なし[分類できない]

12. 環境影響情報

水生環境有害性(急性) :コイLC₅₀(96H) 7.50 mg/L [区分2]
生態毒性
魚毒性 :コイLC₅₀(96H)7.50 mg/L
その他 :オオミジンコEC₅₀(48H)60.4 mg/L
藻類ErC₅₀(0-72H)90.2 mg/L

水生環境有害性(長期間) :知見なし[分類できない]

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :都道府県知事等の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に
處理を委託する。関係法令を遵守して適正に処理する。廃棄処理
を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上
処理を委託する。
汚染容器及び包装 :空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に適切に処
理する。都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に
処理を委託する。使用済みの容器は、他の用途に使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号 :UN3082
国連輸送品名 :環境有害性物質、液体、n.o.s.(グリホサートイソプロピルアミン塩化合物)
国連分類 :9
容器等級 :III
海洋汚染物質 :該当

国内規制

陸上輸送 :道路法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送 :船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送 :航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

:輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に
行う。車両、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、
緊急時の処理に必要な消火器、工具等を備えておく。

緊急時応急措置指針番号:171(低、中程度の危険性物質)

15. 適用法令

消防法 :非該当
毒物及び劇物取締法 :非該当
労働安全衛生法 :非該当
化学物質排出把握管理促進法 :法第2条第2項、施行令第1条別表第1、
第1種指定化学物質 政令番号407
ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12
から15までのもの、及びその混合物に限る。)
農薬取締法 :登録番号 第18814号

16. その他の情報

記載内容については現時点で入手できる資料・データに基づいて作成しております。記載のデータ
及び評価については必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには注意して下さい。
又、含有量、物理的及び化学的性質、危険・有害性等の記載に関しては、いかなる保証をなすもの
ではありません。なお、注意事項等については通常の取扱いを対象にしたものですので、特別な取り
扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。